

「SORACOM Discovery 2026」 東京ミッドタウン(六本木)にて、7月7日開催

AIの進化とともにIoTは次のステージへ —— 見える化のその先、動き出す現場

株式会社ソラコム(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 玉川 憲)は、2026年7月7日(火曜日)に、日本最大級のIoTカンファレンス「SORACOM Discovery 2026」を東京ミッドタウン(六本木)にて開催します。



センサーやカメラで現場を「見える化」する段階から、集まったデータをAIが判断し、通信を通じてモノを遠隔制御・自動化する段階へと進み始めています。

11回目を迎える今年のSORACOM Discoveryでは、AIやIoTが実際の現場でどのように活用され始めているのか、鉄道・物流・決済・モビリティ・ロボティクスなど、幅広い業界の実践事例とともに紹介します。”分析するAI”から”現場を制御するAI”へ。その最新動向を、セッションと展示会でお届けします。

基調講演

IoTの進化を礎に、ソラコムは「リアルワールドAIプラットフォーム」を着実に具現化しています。現場のデータ化から遠隔管理、自動化、そしてAIが現場の意思決定や制御まで担う、After AIへの道筋——IoTがAIの神経網としてフィジカルとデジタルをつなぐとき、そこで何を発見し変革を加速させるのか。ゲストの実践とともにその真価を提示します。

ソラコムのパートでは、IoTが「見える化」から「自動制御」へと進化する潮流と、AIの現場への浸透を支えるためのIoTとAIの融合、それを実現する具体的なサービスと技術について語ります。

ゲストスピーカーには、DXを推進するアズビル株式会社 執行役員 安田一彦氏、モビリティロボット「UNI-ONE」を手がける本田技研工業株式会社 UNI-ONE事業責任者 中原大督氏の登壇が決定しました。ソラコムからは代表取締役社長 CEO 玉川憲、常務取締役CTO 安川健太、CEO of Japan 齋藤洋徳が登壇します。AI・IoT活用を推進する実践者たちが、それぞれの課題と挑戦を語る基調講演です。

当日限りのセッション——ビジネス実践者が語る

午後は3つのトラックでセッションが並行開催されます。IoTやAIで現場の課題に向き合う企業の実践セッションを多数開催します。配信・アーカイブ予定のないセッションも多数ございますので、ぜひ会場でご参加ください。

<ピックアップ>

九州旅客鉄道株式会社「人手不足への挑戦：車両保全を支えるIoTとクラウド内製化の道」

労働人口が減り続ける中、JR九州が着目したのは車両保全のデジタル化です。IoTとクラウドで「状態監視保全(CBM)」へ転換し、ベンダー任せにせず、自ら基盤を築いた内製化の歩みを、九州旅客鉄道株式会社が具体的に語ります。

<ビジネスセッション>

現場の課題にAIやIoTで向き合う企業の実践セッションを多数開催します。

- 株式会社豊田自動織機：カメラ×AIで挑む「ホワイト物流」— 車両管理、自動化の壁と突破口
- GMOフィナンシャルゲート株式会社：GMOフィナンシャルゲートが挑む、「止まらない」決済インフラ構築の裏側
- 株式会社RYODEN：害獣害虫を自動判別！ペストコントロール支援ビジネス成功のヒント
- 株式会社MIXI：サイズと機能の壁を打破！みてねGPSが挑む次世代SIM「iSIM」活用秘話

<テック・開発者向け>

ロボットアームと音声AIのデモを題材に「フィジカルAI」の設計思想とアーキテクチャを解説するセッションなど、実装に踏み込んだセッションも揃っています。

30社を超えるパートナー企業の展示会

ルーターやモジュール、GPS、カメラ、環境センサーなど”すぐ使える”デバイスから、AI画像解析、コネクテッドカー、スマートファクトリー、遠隔監視などの”先端技術”ソリューションまで、30社超のスポンサーとソラコムがデモや事例で一挙紹介。展示会場では実機に触れながら、各社の専門家に直接相談いただけます。IoTの導入を検討中の方にとって、最新のデバイスやソリューションをまとめて比較できる貴重な機会です。

ソラコムブースでは、最新サービスをはじめ、プラットフォーム活用の価値をご紹介します。屋内外対応で、様々な業界での活用が広がるクラウド型カメラサービス「ソラカメ」や、新機能が続々追加され、さらに便利になったAIチャットボットサービス「Wisora」についても、実機やデモ展示を実施します。

毎年大好評！IoTプロトタイピングコーナー

手軽に入手できるセンサーやIoTデバイスを利用したプロトタイプが10種類以上並びます。実際に体験し、製作者と話して、身近な課題解決からビジネスユースまでIoT活用のヒントが見つかるコーナーです。

IoTに関わる技術や実践事例の学びとともに、現地開催ならではの熱気やリアルなコミュニケーションを楽しみながら、AI時代のIoTの可能性を存分に感じていただけるカンファレンスです。ぜひお越しください。

イベント概要

SORACOM Discovery 2026

日時：2026年7月7日(火)9:00～17:00(予定)

会場：東京ミッドタウン・ホール(東京・六本木)

主催：株式会社ソラコム

参加費：無料、事前登録制

詳細・お申し込み：<https://discovery.soracom.jp/2026/>

<協賛企業>

プラチナスポンサー

KDDI株式会社、JENESIS株式会社、Quectel Wireless Solutions Co., Ltd.

ゴールドスポンサー

スズキ株式会社、センチュリー・システムズ株式会社、株式会社Fusic

シルバースポンサー

株式会社アットマークテクノ、アムニモ株式会社、株式会社アロット、株式会社エニマス、旭光電機株式会社、京セラコミュニケーションシステム株式会社、株式会社GUGEN、株式会社神戸デジタル・ラボ、三信電気株式会社、Seeed株式会社、Skylo Technologies Inc.、株式会社ゼネックコミュニケーション、株式会社たけびし、TDK株式会社、TTS株式会社、ディジインターナショナル株式会社、株式会社ミソラコネクト、渡辺電機工業株式会社

ニューフェイススポンサー

株式会社インスタテック、株式会社金沢エンジニアリングシステムズ、クラウドテレコム株式会社、株式会社ハウディ、丸紅情報システムズ株式会社

ソラコムについて

AI/IoTプラットフォームSORACOMは、世界200以上の国と地域でつながるIoT通信を軸に、IoTを活用するために必要となるアプリケーションやデバイスなどをワンストップで提供しています。製造、エネルギー、決済などの産業DXから、イノベーティブなスタートアップ、農業や防災など持続可能な地域社会を支える取り組みに至るまで、さまざまな業界・規模のお客様にご活用いただいています。

ソラコムコーポレートサイト <https://soracom.com>

ソラコムのIRサイトでは、決算情報・IR資料・株主・投資家向け情報を掲載しています。

IRサイト <https://soracom.com/ja/ir>

ソラコムIR公式note：https://note.com/soracom_ir

IRニュースレター登録：<https://soracom.com/ja/ir/newsletter>

本ニュースに関するお問い合わせ

株式会社ソラコム 広報 田淵

pr@soracom.jp